

松大アカウントの多要素認証設定マニュアル（PC 設定編）

スマホ、タブレット、携帯電話をもっていない方向けの多要素認証設定のマニュアルです。
ただし、設定時に電話番号（固定電話も可）が必須となります。

目次

0. 松大アカウントの概要	1
1. 多要素認証の設定前のサインイン	3
2. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth）	6
3. MacPC の設定（認証アプリ OTP Manager）	12
4. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー）	15

《松大アカウントについて》

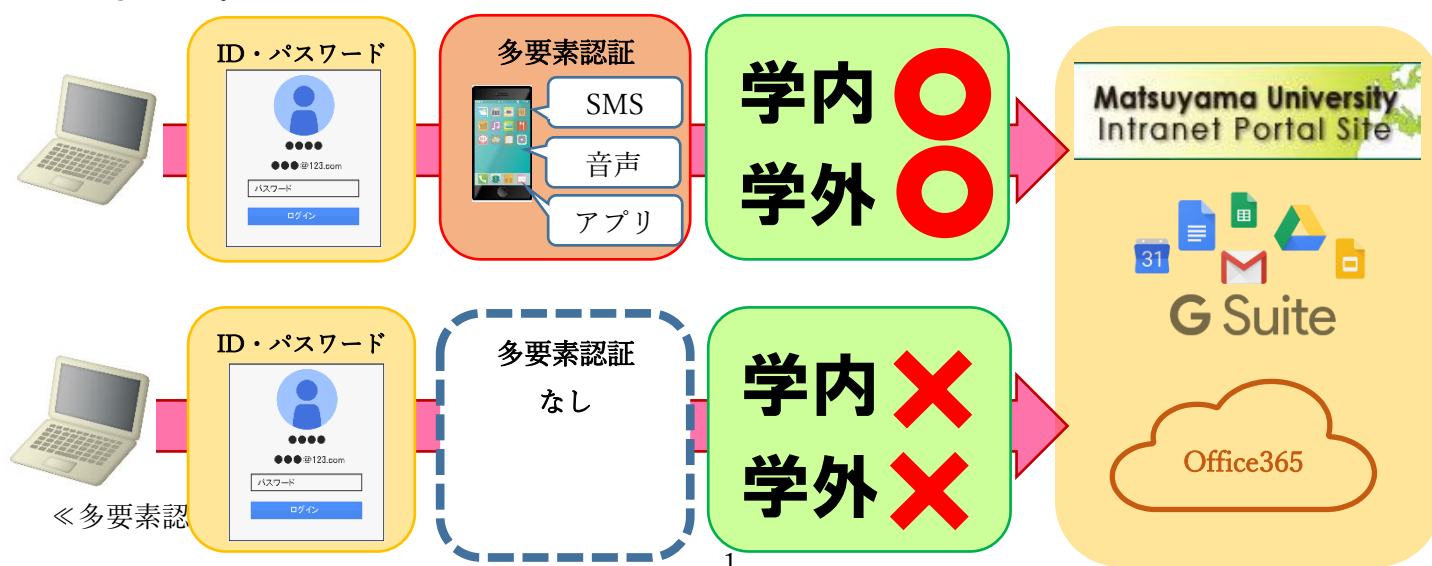
松大アカウントは従来の 8 桁の教職員/学籍番号とは異なる、新しい松山大学独自のアカウントです。学内ポータルや松大 Gmail、office365 へのログイン時に、松大アカウントを使用します。（2020 年 3 月現在）
松大アカウントは、セキュリティの観点から**多要素認証を必須**としており、本マニュアルの設定が必要となります。

◆◆重要◆◆

自分がログインしようとしていないのに多要素認証を求める通知があった場合は、第三者に ID とパスワードが漏洩している可能性がありますので、速やかにパスワードの変更を行ってください。

誤って認証してしまった場合、または、ログインできない場合は、情報センター課（設備棟）外線：089-926-7279（内線：2648）までご連絡下さい。

松大アカウントを使用した松山大学のサービスでは多要素認証をしなければ、各種サービスを利用することはできません。



多要素認証とは、ログイン時に ID とパスワードだけでなく、別の情報を加えることにより、より安全な認証を実現する認証方法です。これにより、何らかの方法で他人があなたの ID とパスワードを入手した場合でも、アカウントの不正使用を防ぐことができます。

《多要素認証の設定》

A. 多要素認証の設定前の準備

1. 設定前のサインイン

多要素認証の設定前に該当する ID でログインします。初めての方もしくはパスワードを忘れた方はパスワードリセットをする必要があります。

B. 多要素認証の設定

1. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth）

WindowsPC にて WinAuth というソフトをインストールし、そのアプリが表示するコードを追加の認証情報として認証を行います。

2. MacPC の設定（認証アプリ OTP Manager）

MacPC にて OTP Manager というソフトをインストールし、そのアプリが表示するコードを追加の認証情報として用います。

3. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー）

WindowsPC を複数台保持している場合、何度も認証アプリを設定せずに設定情報をエクスポートして、新しい WindowsPC にインポートすることにより認証アプリの設定をコピーできます。

※認証アプリの設定のコピーであり、多要素認証の設定は必要です。

A. 多要素認証の設定前の準備

1. 設定前のサインイン

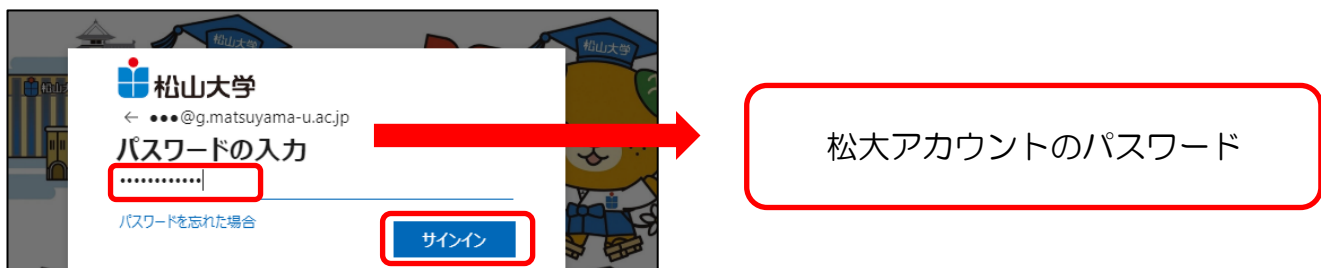
1-1. 以下のサイトへアクセスします。

<https://mfa.matsuyama-u.jp/login.php>

1-2. 松大アカウント（gmail アドレス）を入力し、【次へ】をクリックします。



1-3. パスワードを入力し、【サインイン】をクリックします。



サインインが問題なく完了した場合は、「追加のセキュリティの確認」画面へと変わります。

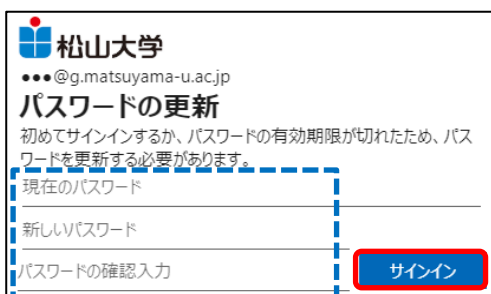
→マニュアル 6 ページ「B. 多要素認証の設定」へ進んでください。

※パスワードを忘れたときの対応のため、必ず「セルフパスワードの設定方法」のマニュアルを確認し、**松大 Gmail 以外のメールアドレス**を認証用メールアドレスとして設定してください。

■□サインインがうまくできない場合■□

2020 年度以降に入学した学生

はじめて入力する場合は、大学から配付されたアカウント用紙の「松大アカウントの初回ログイン用パスワード」を入力してください。その際、「パスワードの更新」画面が出る場合には、現在のパスワード（松大アカウントの初回ログイン用パスワード）と新しい任意のパスワードを設定し、【サインイン】をクリックしてください。予測できる簡単なパスワードでは登録ができない場合があります。



設定したパスワードを忘れた場合は、「パスワードの入力」画面の「パスワードを忘れた場合」または「今すぐリセット」をクリックし、「A. 多要素認証設定の事前準備」の 1-4 以降の設定でパスワードリセットが可能です。

2020 年度以前に入学した学生

設定したパスワードを忘れた場合は、「パスワードの入力」画面の「パスワードを忘れた場合」または「今すぐリセット」をクリックし、「A. 多要素認証設定の事前準備」の 1-4 以降の設定でパスワードリセットが可能です。

多要素認証の設定を行っていない学生は、至急、情報センター課（8 号館）までお越しください。

1-4. 【ユーザーID】が正しく表示されているか確認し、画像の文字またはオーディオから出力された文字を入力して、【次へ】をクリックします。

アカウントを回復する

どなたですか?

アカウントを回復するには、最初に、ユーザー ID と、以下の画像またはオーディオで示された文字を入力してください。

ユーザー ID:
[Red box around input field containing natsuyama-u.ac.jp]

例: user@contoso.onmicrosoft.com、user@contoso.com

[Red box around CAPTCHA image and input field]

画像の文字、またはオーディオの単語を入力してください。

[Red box around '次へ' button] キャンセル

1-5. 連絡用電子メールアドレスが利用者自身のメールアドレスであることを確認し、正しければ【電子メール】ボタンをクリックします。

松山大学

アカウントを回復する

確認ステップ 1 > 確認ステップ 2 > 新しいパスワードの選択

確認に使用する最初の連絡方法を選択してください:

- 連絡用電子メールアドレスにメールを送信
- 携帯電話に SMS 送信
- 携帯電話に発信
- 認証アプリで通知を承認する

確認にどの電子メールを使用されますか?

- @g.matsuyama-u.ac.jp へ電子メールで連絡する
- @g.matsuyama-u.ac.jp へ電子メールで連絡する

[Red box around selected option]

次へ

松大 Gmail での「アカウントの回復」はできません。

松大 Gmail 以外のメールアドレスでのみ「アカウントの回復」を行えます。

1-6. 上記(1-2)で「ユーザーID」に入力したメールアドレス宛にマイクロソフトから確認コードが届いているので指定した松山大学以外のメールアドレスのメールを確認します。

学校法人松山大学 アカウントの電子メール確認コード

Microsoft Online Services Team <msonlineservicesteam@microsoft.com> 12:54 (0 分前)

To 自分

電子メール アドレスを確認してください

●●●@g.matsuyama-u.ac.jp アカウントの確認が完了しました!

コード: ●●●

ご利用ありがとうございます。
Azure Active Directory チーム

Microsoft Corporation | One Microsoft Way Redmond, WA 98052-6399

このメッセージは送信対象ではない電子メールアドレスから送信されました。このメッセージには返信しないでください。 Microsoft

1-7. 確認コードを入力して、【次へ】をクリックします。

松山大学

アカウントを回復する

確認ステップ 1 > 新しいパスワードの選択

確認に使用する連絡方法を選択してください:

連絡用電子メールアドレスにメールを送信

携帯電話に SMS 送信

携帯電話に発信

確認コードを含む電子メールをお客様の受信トレイに送信しました。

次へ

何か問題が発生しましたか?

1-8. 新しいパスワードを 2 回入力して、【完了】をクリックします。

松山大学

アカウントを回復する

確認ステップ 1 ✓ > 新しいパスワードの選択

*新しいパスワードの入力:

パスワードの安全性

*新しいパスワードの確認入力:

完了

キャンセル

強力なパスワードが必要です。強力なパスワードにするには、8 ~ 16 文字で、大文字、小文字、数字、および記号を組み合わせる必要があります。パスワードにユーザー名を含めることはできません。

1-9. 「ここをクリック」をクリックします。

松大アカウントと新しく設定したパスワードでサインインします。

松山大学

アカウントを回復する

✓ パスワードがリセットされました

新しいパスワードでサインインするには、[ここをクリック](#) ます。

Microsoft ©2016 Microsoft Corporation

B. 多要素認証の設定

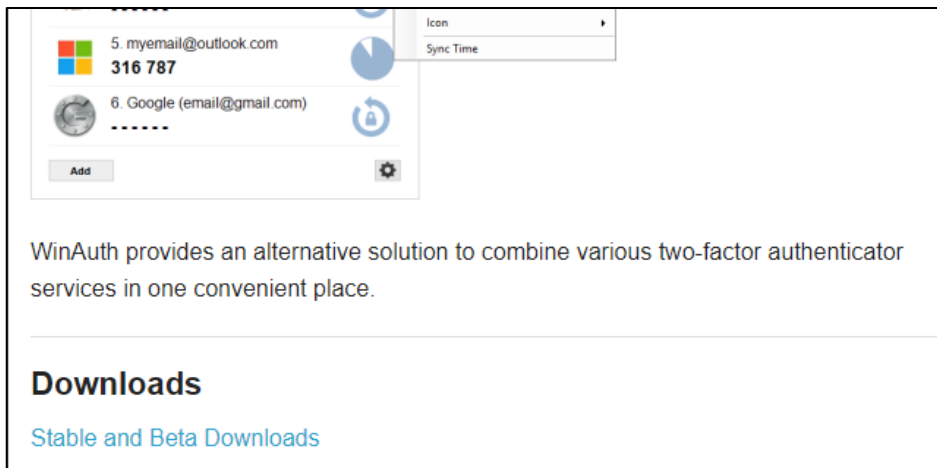
1. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth）

《WinAuth がない場合、インストール方法》







<a>以下 URL にアクセスし、「Stable and Beta Downloads」のリンクをクリックする。

<https://winauth.github.io/winauth/index.html>

※URL が変更されている場合は 検索サイトにて「WinAuth」で検索してください。

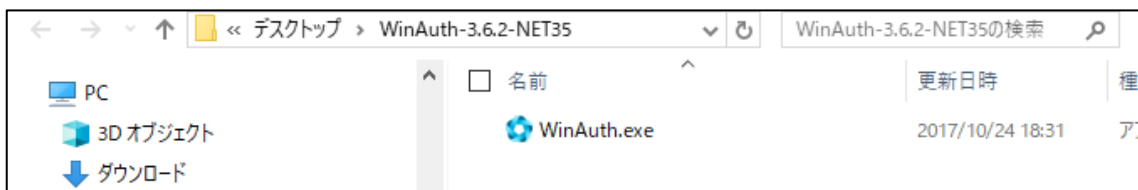


WinAuth-x.x.x.zip をクリックしダウンロードする

 WinAuth-3.5.1-NET35.zip	2.07 MB
 WinAuth-3.5.1-NET35.zip.asc	473 Bytes
 WinAuth-3.5.1.zip	2.11 MB
 WinAuth-3.5.1.zip.asc	473 Bytes
 Source code (zip)	
 Source code (tar.gz)	

<c>ZIP ファイルを解凍し、フォルダ内の WinAuth.exe を起動する。

※どこに解凍したかを覚えておく。



1-1. モバイルアプリを選択します。モバイル アプリをどのような用途で使用されますか?に「確認コードを使用する」を選択し、【セットアップ】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイルアプリをどのような用途で使用されますか?

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ

モバイルアプリケーションを構成してください。

1-2. スマートフォンでQRコードを読み込む画面になります。
【通知をオフにしてアプリを構成】をクリックします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイルアプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、または iOS の Microsoft Authenticator アプリをインストールします。
2. アプリでアカウントを追加し、「職場または学校アカウント」を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオフにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

コード: [REDACTED]

URL: [REDACTED]

アプリケーションに6桁のコードが表示されている場合、[次へ]を選択します。

次へ キャンセル

1-3. 秘密鍵をコピー&ペーストします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイルアプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS 用の Microsoft Authenticator アプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント]を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオンにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 学校法人松山大学 [REDACTED]

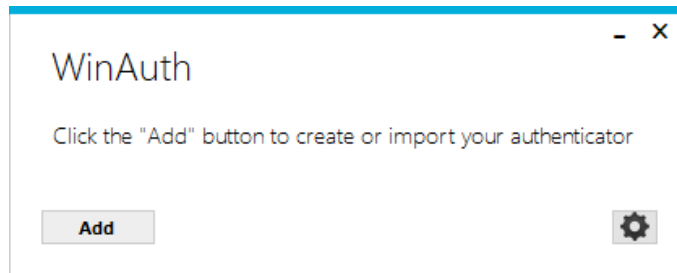
秘密鍵: [REDACTED]

アプリケーションに6桁のコードが表示されている場合、[次へ]を選択します。

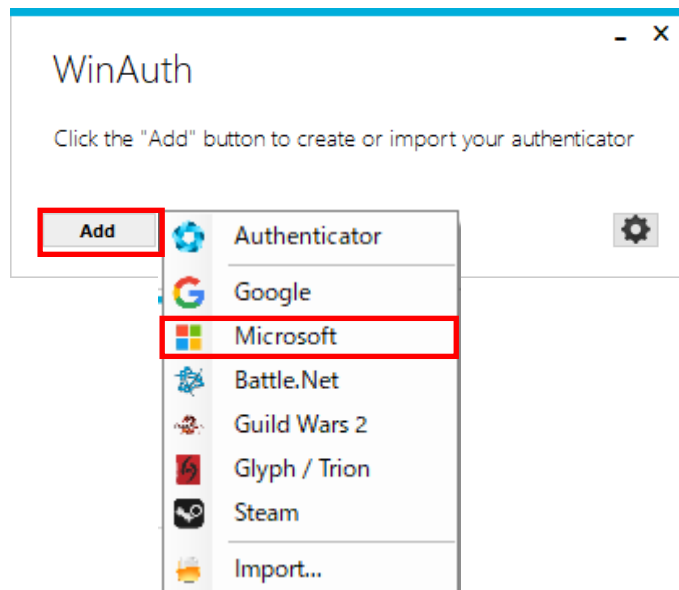
次へ キャンセル

WindowsPC の WinAuth アプリでの設定作業になります。

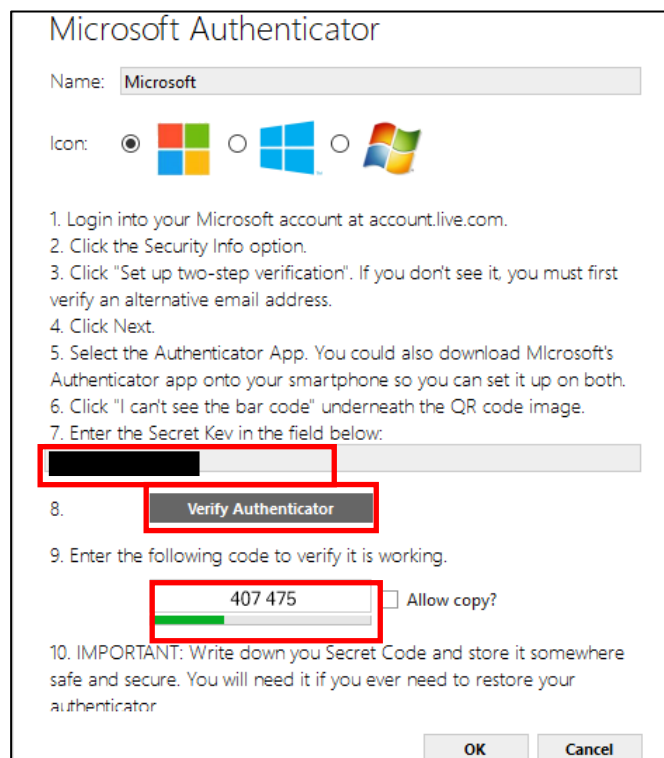
1-4. PC の WinAuth を起動します。



1-5. 【Add】をクリックして、【Microsoft】を選択します。



1-6. コピーした秘密鍵を貼り付け、【Verify Authenticator】をクリックします。
認証コードが表示されます。




1-7. 多要素認証の画面に戻り、【次へ】をクリックします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイルアプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS用のMicrosoft Authenticatorアプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント]を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオンにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 学校法人松山大学

秘密鍵:

アプリケーションに6桁のコードが表示されている場合、[次へ]を選択します。

次へ キャンセル

1-8. 追加セキュリティの確認画面に戻りますので、【次へ】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイルアプリをどのような用途で使用されますか?

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ 確認コード用にモバイルアプリが構成されました。

次へ

1-9. 確認パスワードを入力する画面になりますので、WinAuth アプリで表示されている6桁のコード(数字)を時間(30秒以内)に入力し、【確認】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 2: モバイルアプリから確認パスワードを入力してください

アプリケーションに表示されている確認コードを入力してください。

キャンセル 確認

1-10. モバイルアプリのアクセスできなくなった場合に備えて、電話番号を登録する必要があります。国の選択が「日本(+81)」になっていることを確認して、電話番号を設定します。

【完了】をクリックして、設定が完了します。

1-11. コードを入力してくださいの画面が出ますので、WinAuth のコードを時間内に入力して、【検証】をクリックします。

1-12. 多要素認証の設定完了後に WinAuth の画面に戻ります。【OK】をクリックします。

1-13. WinAuth の初期設定

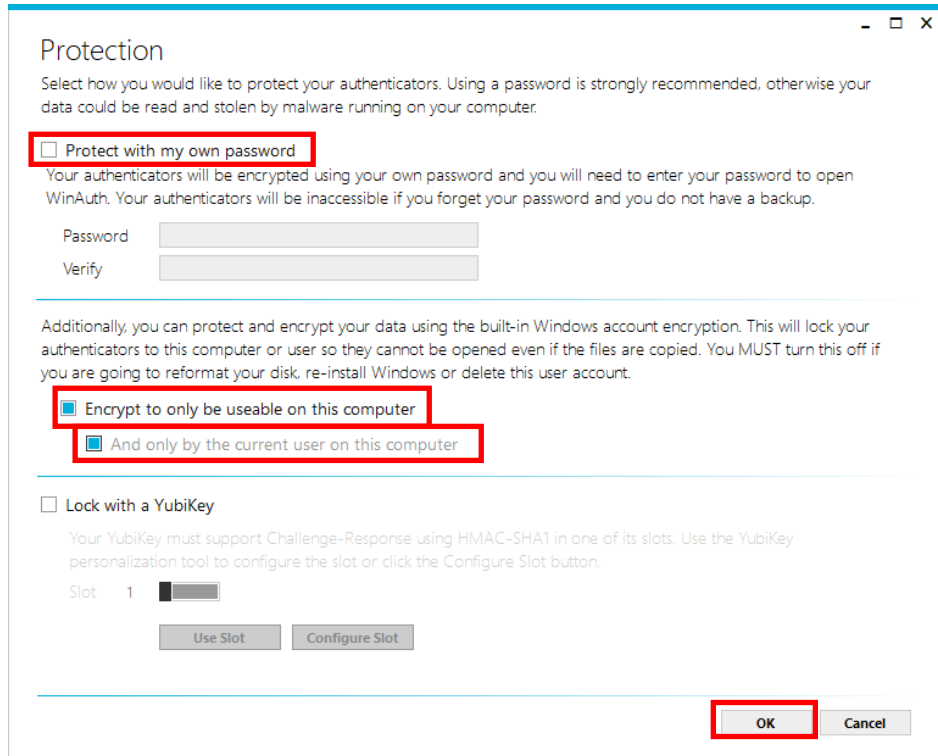
「Protection」の画面が表示されます。

「Protect with my own password」をクリックしてチェックをはずします。

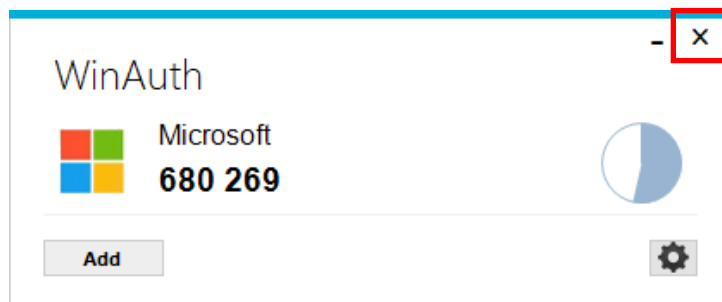
※「Protect with my own password」関連の項目は、WinAuth.exe を起動するときにパスワードを入力するかどうかを設定します。設定する場合は、パスワードを覚えて下さい。

「Encrypt to only be useable on this computer」と「And only by the current user on this computer」はチェックを入れて下さい。設定情報に関する安全性が高まります。

「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。



1-14. 「×」をクリックして、終了します。

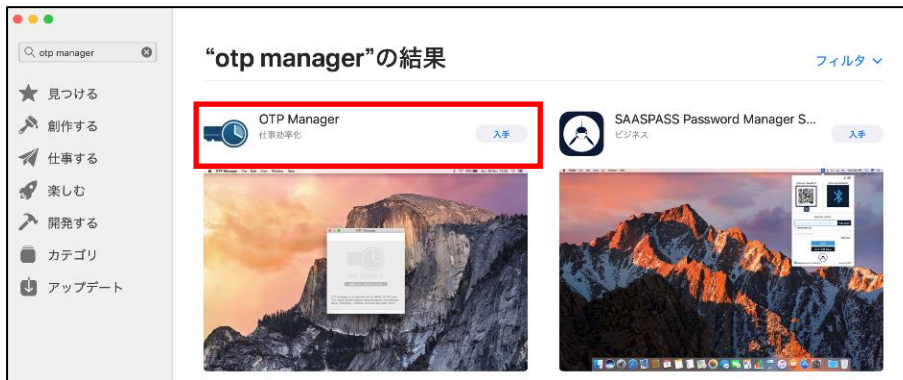


2. MacPC の設定 (認証アプリ OTP Manager)

2-1. Mac に認証アプリをインストールします。

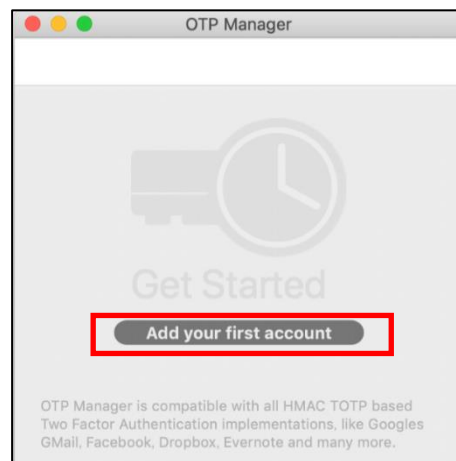
Apple Store を開き、「OTP Manager」を検索し、インストールします。

インストールの際に AppleID とパスワードを入力する必要があります。



2-2. インストール後に OTP Manager を起動します。

【Add your first account】をクリックします。

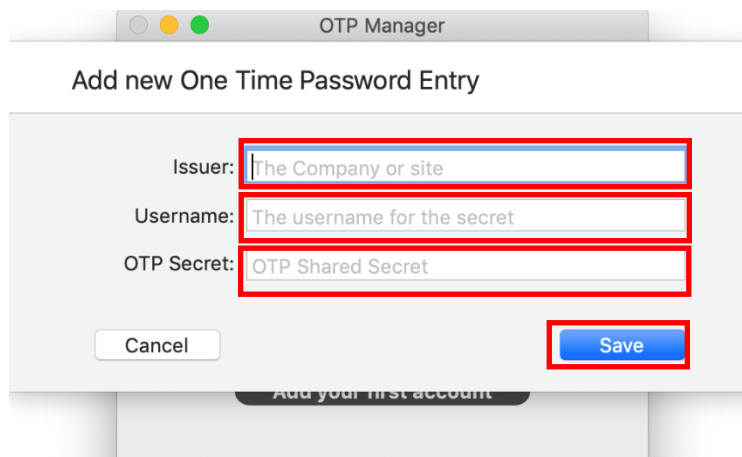


2-3. Add new One Time Paaword Entry の画面が表示されます。

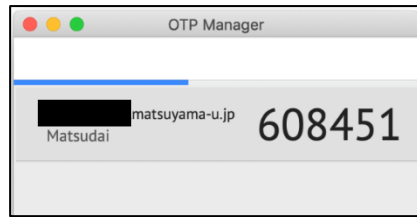
「Issuer」には、任意の名称 例えば Matsudai など

「Username」には、モバイルアプリの構成で表示されている、メールアドレス

「OTP Secret」には、モバイルアプリの構成で表示されている、秘密鍵を入力して、【Save】をクリックします。



2-4. ワンタイムパスワードが表示されます。



2-5. ワンタイムパスワードの設定が終了しましたら、MacPC の画面に戻り、【次へ】をクリックします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイルアプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS 用の Microsoft Authenticator アプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント] を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオンにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 学校法人松山大学 [マスク]

秘密鍵: [マスク]

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

次へ キャンセル

2-6. 追加セキュリティの確認画面に戻りますので、【次へ】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイル アプリをどのような用途で使用されますか?

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ 確認コード用にモバイル アプリが構成されました。

次へ

2-7. 確認パスワードを入力する画面になりますので、OTP Manager アプリで表示されている。6桁のコード（数字）を一定時間内に入力し、【確認】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 2: モバイル アプリから確認パスワードを入力してください
アプリケーションに表示されている確認コードを入力してください。

キャンセル 確認

2-8. モバイルアプリのアクセスできなくなった場合に備えて、電話番号を登録する必要があります。国の選択が「日本(+81)」になっていることを確認して、電話番号を設定します。【完了】をクリック押して、設定が完了します。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 3: モバイル アプリにアクセスできなくなった場合

日本 (+81)

完了

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

2-9. コードを入力してくださいの画面が出ますので、OTP Manager のコードを時間内に入力して、【検証】をクリックします。

Microsoft

matsuyama-u.jp

コードの入力

お使いのデバイスの Authenticator アプリに表示されるコードを入力してください


今後 30 日間はこのメッセージを表示しない

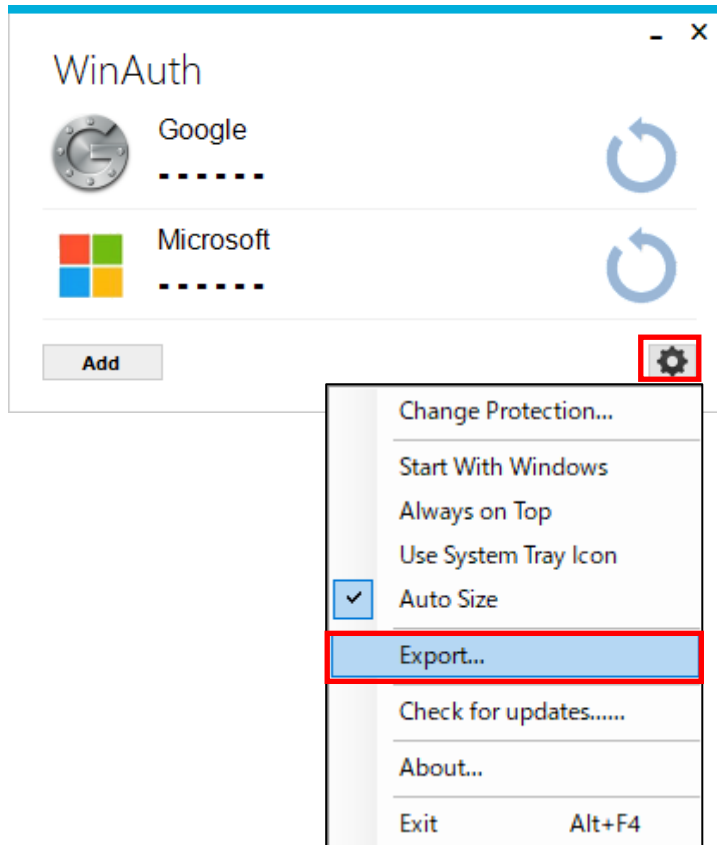
問題が発生した場合は、 [別の方法でサインイン](#) してください

[詳細情報](#)

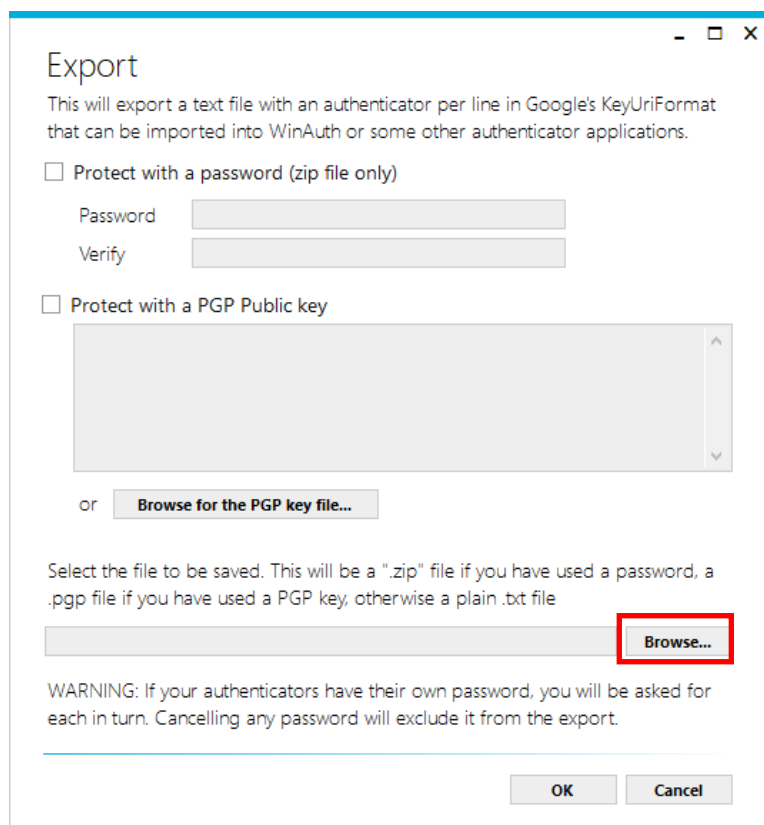
検証

3. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー）

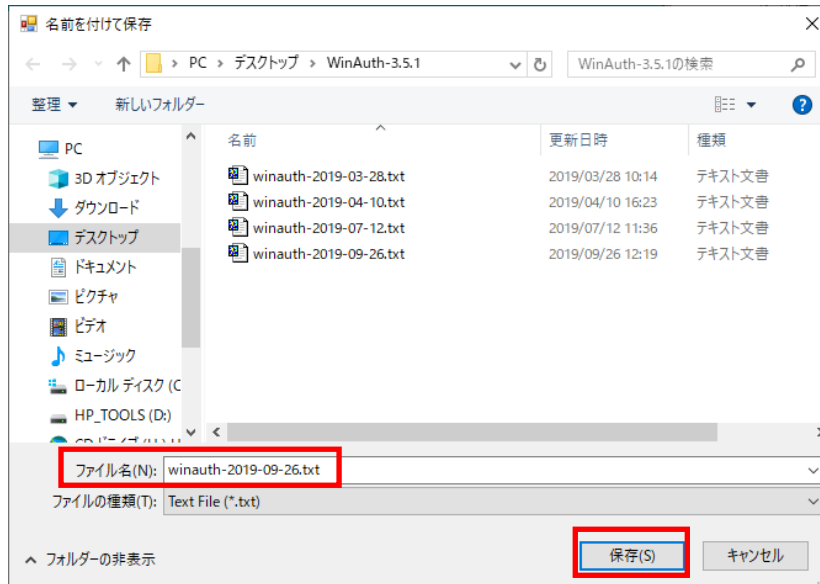
3-1. WinAuth を起動します。右下の  をクリックし、【Export...】をクリックします。



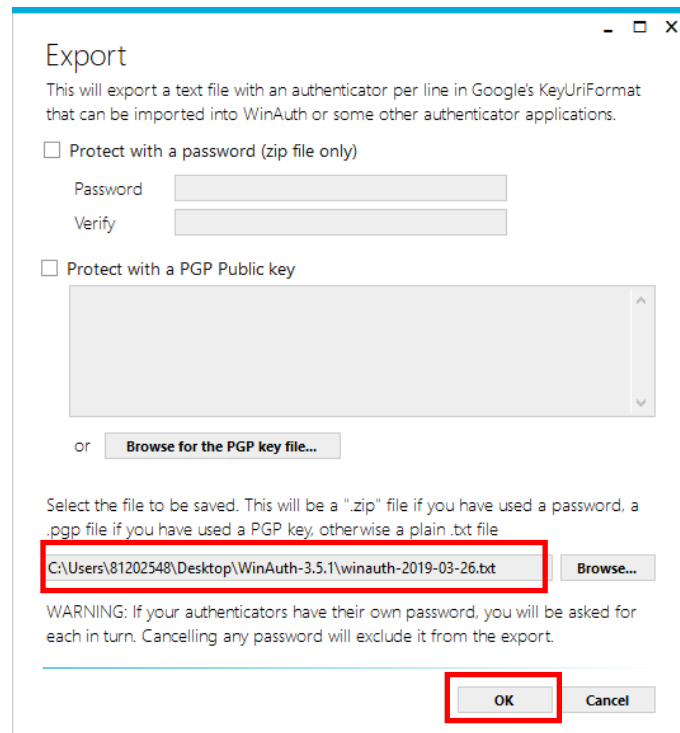
3-2. 【Browse...】をクリックします。



3-3. ファイル名が自動で表示されますので、該当する保存場所を設定して、【保存】をクリックします。

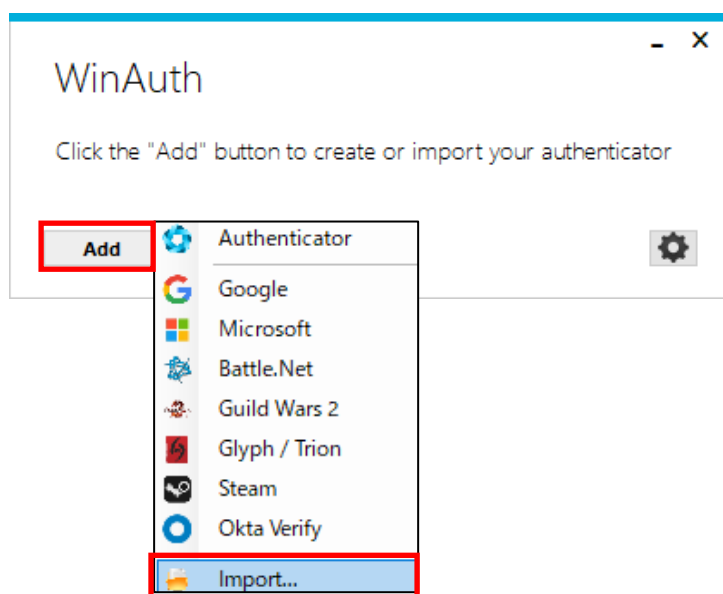


3-4. 設定したファイル場所が表示されます、【OK】をクリックします。ファイルが保存されます。

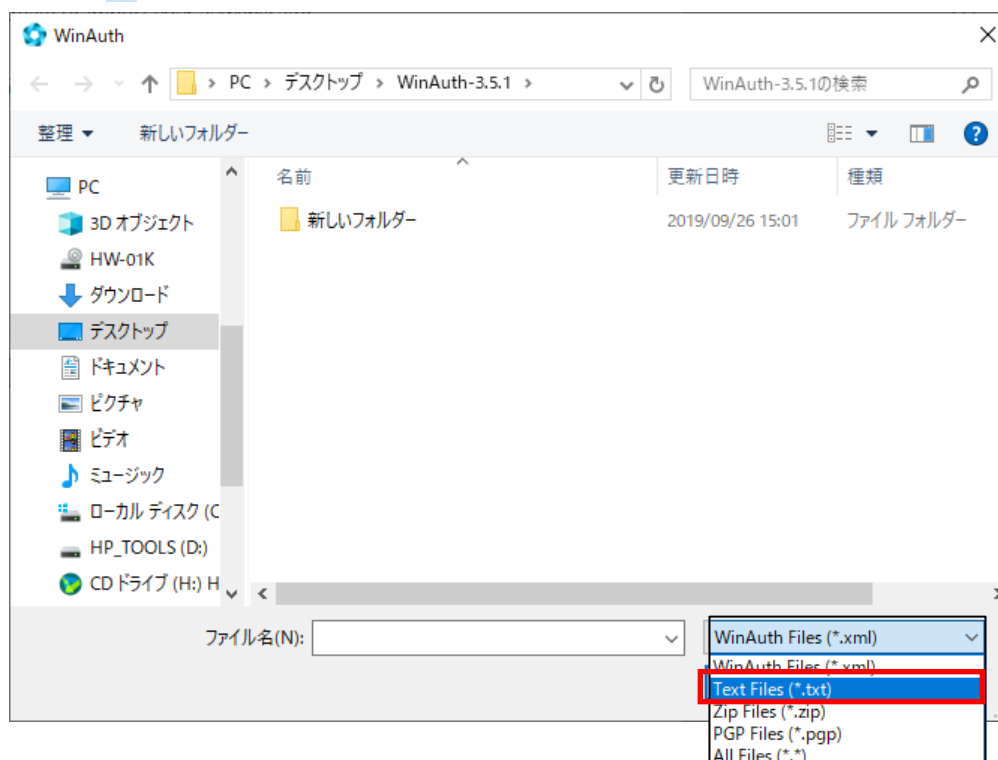


3-5. エクスポートしたファイルを設定したい PC へ移動し、WinAuth をインストールします。

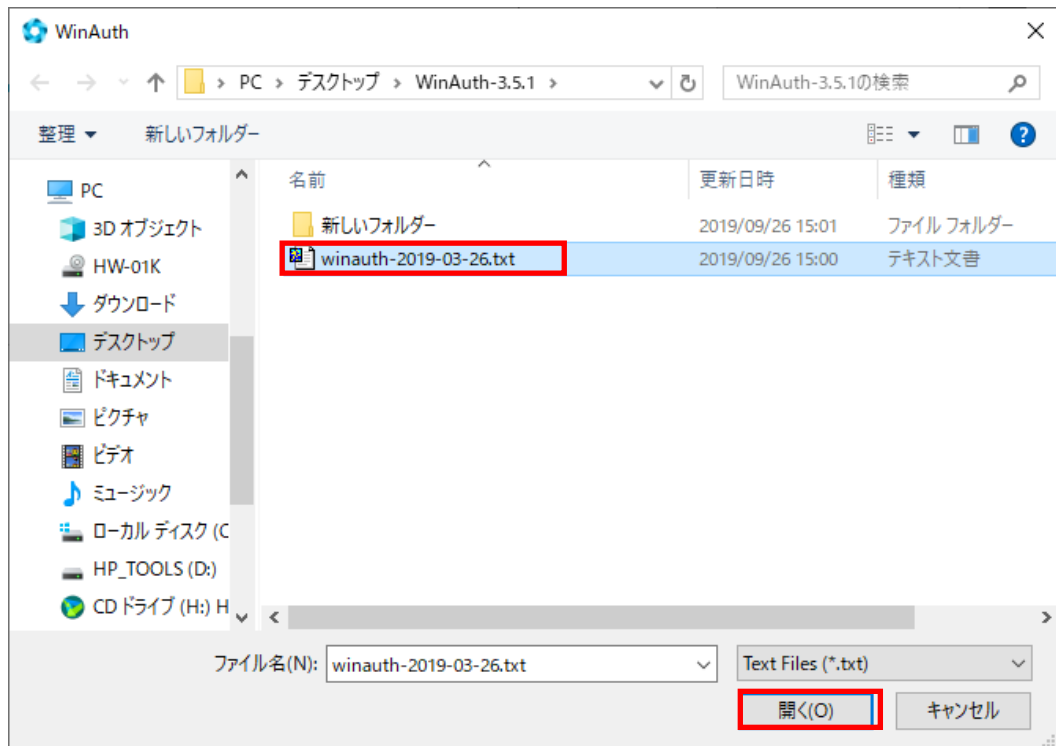
3-6. WinAuth を起動し、【Add】をクリックし、【import】をクリックします。



3-7. ファイル名の右の ▾ をクリックして「Text Files(*.txt)」をクリックします。



3-8. エクスポートしたファイルを選択し、【開く】をクリックします。

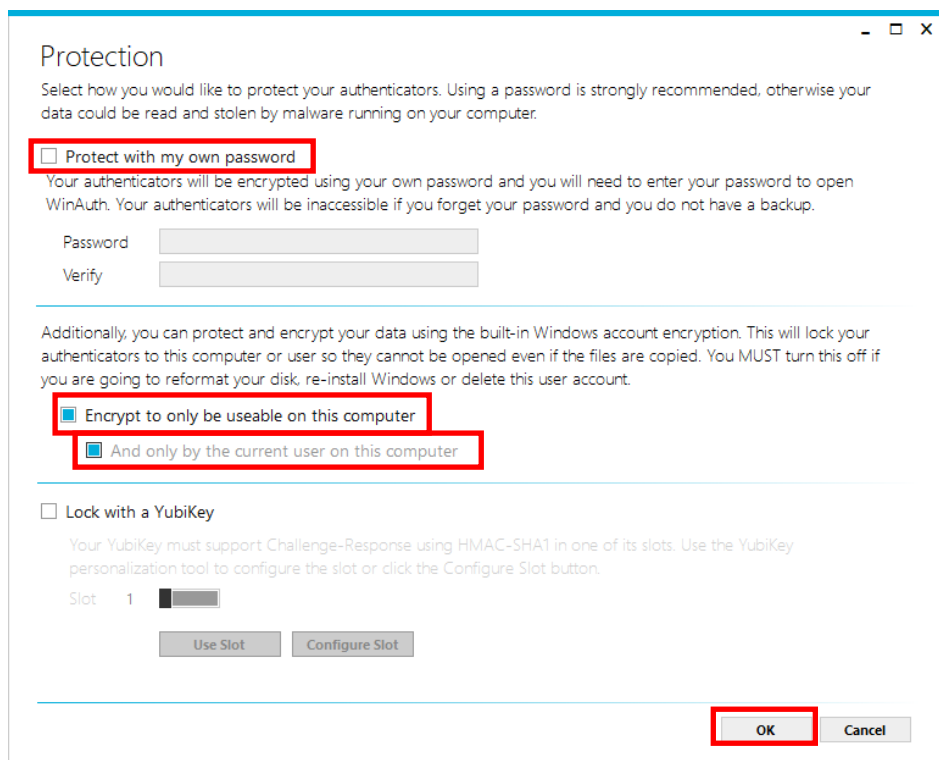



3-9. WinAuth の初期設定の画面が表示されます。

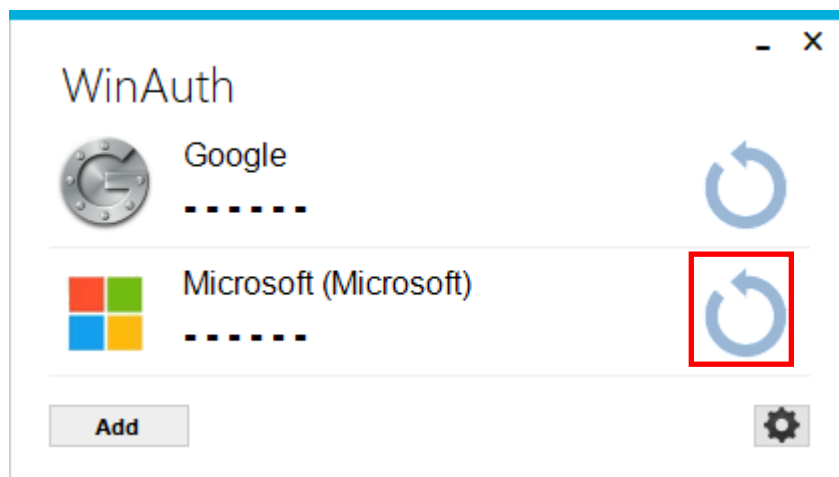
「Protect with my own password」をクリックしてチェックをはずします。

「Encrypt to only be useable on this computer」と「And only by the current user on this computer」はチェックを入れて下さい。設定情報に関する安全性が高まります。

「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。



3-10. インポートした情報が表示されます。 をクリックします。



3-11. 表示された数字が認証コードになります。

※WinAuth の設定のコピーであり、多要素認証の設定は必要です。

